

森ドクトリンの戦い

上

金融庁が1998年の設
立以来の転機を迎えてい
る。90年代後半の金融危機
の教訓から、不良債権をつ
くらせないことに力点を置
いてきた金融機関の検査・
監督姿勢を転換。就任2年
目を迎えた森信親長官はリ
スクを取った融資や顧客本
位の業務運営を促すなど独
自の「森ドクトリン(原則)」
を掲げ、金融機関に対応を
迫っている。

意識の転換促す

「我々が変われば銀行も
変わるかと思っただが変わっ
りませんか」。秋田県

地銀改革は「1丁目1番地」



森長官
金融庁の地銀のベンチマークの
主な項目

- 地元中小向け融資のうち無担保・無保
証融資の割合
- 全取引先数と地元の取引先数の推移
- 創業支援した取引先数
- 創業からの期間別の取引先数と融資額
- 主取引先のうち経営改善提案をして
いる件数

地元貢献、衰退に先手

内の有力企業に今春、隣県
の地銀がこんな提案をし
た。別の東北の地銀は「他
行からの借り入れを低利で
肩代わりしますよ」と攻勢

戻し、地域経済のパイを広
げておくべきだとの考え方
だ。この方針転換を踏まえ
変化の兆しも出てきた。
大分銀行は首都圏での融

業には見向きもしない。金
融庁が不良債権の発生を抑
えることに重点を置く検査
・監督の手法を見直しても
変わらない銀行の姿だ。
金融庁の試算によると、
24年度には人口減や低金利
の長期化で地銀の6割超が
本業で赤字となる見通し。
体力があるうちに、産業の
血液として地場企業を育
てる銀行本来の役割を取り
戻す。森長官は「顧客からの評価を最重
視しろ」。新潟県地盤の北
越銀行の荒城哲頭取は行員
に檄(げき)を飛ばす。10
月に地元の中核企業や新興
企業を対象に、成長性に重
点を置いた評価シートを導
入した。行員が取引先と戦
略や課題を共有し、密な関
係を築くねらいがある。
貸出額という量を追わず
「北越ファンを増やすこと
で圧倒的な2番手に」
金融庁が詳細なベンチマ
ークを導入したのは、強み
弱みを知って生き残りに向
ったほしいという思いから
だ。森長官は「持続性のな
いモデルを続けると、ゆく
ゆくは健全性という本質的
な問題に突き当たる」と指
摘する。